

ディスプレイ コンテスト 2017

インパクト・季節感・楽しさ・ストーリー性・商品訴求力の5項目について30~60才代の消費者6名が12月4日・5日の2日間、13商店街のショーウィンドーや店頭を見て歩き50店舗を審査対象とし、評価しました。



▲楽しさ部門最優秀賞
▲商品訴求部門最優秀賞
総合評価 **最優秀賞**
株式会社丸東



総合評価 **第2位**
株式会社小いけ



総合評価 **第3位**
SunLips



総合評価 **第4位**
有限会社木村屋本店



▲インパクト部門最優秀賞
▲季節感部門最優秀賞
総合評価 **第5位**
株式会社ファンシーフラワー

明けましておめでとうございます。

鶴岡商工会議所女性会は来年創立40周年を迎えることから、今年はさらに女性会全員の力を結集して、財政基盤の強化並びに会員拡大を図り組織の強化に努めて参りたいと存じます。また、地域活動を通じ多くの女性からご賛同いただけるような女性会にすることで女性がいきいきと活躍する地域づくりの一助となるよう願っております。本年が皆様にとりまして、希望に満ちた実り多い年となりますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



鶴岡商工会議所 女性会
会長 **齋藤 浩子**

女性会

明けましておめでとうございます。

昨年5月の天神祭の「大絵馬パレード」参加に始まり、8月の荘内大祭の「賑わい広場」「萬家盛楼踊り」「灯籠流し」、10月には鶴岡市と姉妹都市関係にある江戸川区民まつりでの「庄内の芋煮販売」、今年1月に「庄内アームレスリングカーニバル」といった(地域貢献)活動をしました。2月4日には「あなたは私の婿になる 婿取り婚活」と題して婚活パーティーを行います。昭和50年から続けております「鶴岡市への図書寄贈」、毎年行っております「鶴岡市長との懇談会」も予定しております。青年部は平成30年度に創立60周年を迎えます。全国でも3番目に歴史ある青年部です。多くの先輩方から引き継いだ歴史を次世代へ引継ぎ、更なる発展を目指して研鑽に努めてまいります。青年部は「60周年60名」を目標に会員勧誘活動を行っております。我々と共に活動していただける49歳までの仲間にご協力いただければ幸いです。青年部会員または事務局までご連絡ください。



鶴岡商工会議所 青年部
会長 **川上 竜介**

青年部

最低賃金が改正されました

山形県最低賃金

時間額 **739円** 22円UP

効力発生日/平成29年10月6日

山形労働局賃金室 TEL.023-624-8224

庄内労働基準監督署 TEL.0235-22-0714

平成29年度 消費税申告・決算申告 税務相談会のご案内

確定申告の時期になりました。分からない点や税務署に申告書を提出する前に確認したい箇所等ご活用ください。

- 開催月日 2月27日(火)、3月5日(月)、3月8日(木)、3月13日(火)
- 開催時間 10:00~11:30 / 13:00~15:30
- 開催場所 鶴岡商工会議所会館 2F小会議室
- 相談員 税理士

お問合せ・予約…
鶴岡商工会議所 経営支援課
Tel.0235-24-7711

事前に帳簿、添付書類等をチェックし、質問事項もまとめておきましょう!※混み合った場合は、お待たせする場合があります。ご了承下さい。※上記日程は、e-Taxについてのご相談もできます。ぜひご利用下さい。

鶴岡市共通商品券 おかげさまで 荘内藩藩札完売!

鶴岡市共通商品券「荘内藩藩札」は、おかげさまで全販売所完売いたしました。ありがとうございました。

期限まで忘れずにご使用ください。
使用期限 **平成30年 3月31日**

鶴岡商工会議所
鶴岡市共通商品券発行委員会
Tel.0235-24-7711

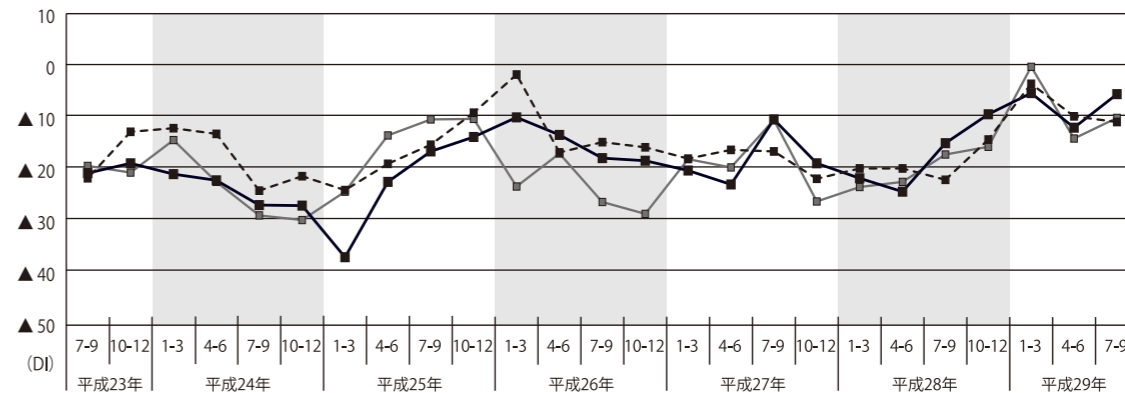
鶴岡商工会議所 景況調査

平成29年7~9月期

鶴岡商工会議所では、平成22年度より、管内の景気動向を把握するために、会員事業所を通して四半期ごとの景況(業況、売上、採算(経常利益)、資金繰り)をアンケートによって調査しています。
※DI値とは、「好転」「良い」「増加」「黒字」とする事業所の割合から、「悪化」「悪い」「減少」「赤字」とする事業所の割合を差し引いた値を表しております。

*調査対象:会員事業所267社 *回答数:179社(回答率67.0%)

●業況DI(全業種)



- 対前年同期(平成28年7-9月)は、1.1ポイント悪化し▲11.3となり、わずかにマイナス傾向となった。
- 今期(平成29年7-9月)水準では、前回調査に比べ6.5ポイント改善し▲5.9となった。
- 来期(平成29年10-12月)見通しは、4.1ポイント改善し▲10.5となった。

●経営上の課題

🏠 建設業

前回同様、「従業員・熟練技術者の確保難」が挙げられ、人材確保は引き続き深刻な状況。人手不足の緩和や発注先との連携がなければ、働き方改革の実行は困難との声あり。

🔧 製造業

「従業員の確保難」が最も多く挙げられ、次いで「人件費の増加」「生産設備の不足・老朽化」が続く。最低賃金は上がるが加工単価が上がらない。社会保険の負担増で先々不安との声も聞かれる。

📦 卸売業

「販売単価の低下・上昇難」と、「従業員の確保難」が最も多く、次いで「仕入単価の上昇」「需要の停滞」が続く。

🛒 小売業

「消費者ニーズへの変化の対応」が突出して多く、次いで「需要の停滞」「従業員の確保難」が続く。求人を出しても応募がないとの声も聞かれる。

★ サービス業

前回調査に引き続き、「従業員の確保難」が突出している。次いで「利用者ニーズの変化への対応」「人件費の増加」が続く。人手不足の為、新しい事にチャレンジできないとの声あり。

●総じて緩やかではあるが、回復に向かっている感がある。

鶴岡市経済動向 資料について

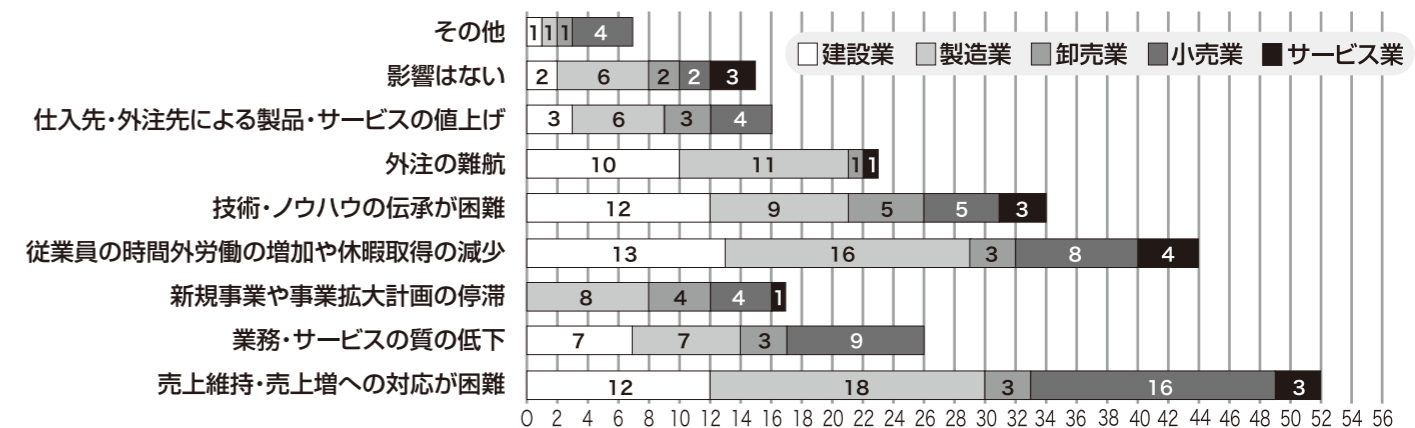
鶴岡市の経済に関する資料をまとめ「鶴岡市経済動向」として公開しています。地域経済の動きを知るための一資料としてご利用ください。

QRコードからダウンロードしてください。

付帯調査

人手不足による 具体的な影響

全業種では、「売上維持・売上増への対応が困難」が突出し52ポイント、次いで「従業員の時間外労働の増加や休暇取得の減少」が44ポイント、「技術・ノウハウの伝承が困難」が34ポイントと続く。有効回答数の内、「影響はない」と答えた事業所は13%で、87%が何らかの影響があると回答。選択肢別では、「売上維持・売上増への対応が困難」が最も多い業種が、製造業・小売業。「従業員の時間外労働の増加や休暇取得の減少」が最も多い業種が、建設業・サービス業。「技術・ノウハウの伝承が困難」が最も多い業種が、卸売業となった。



※詳細は、当所HP(<http://www.trcci.or.jp>)内「各種統計・データ」をご覧ください。